

平成20年度堆肥共励会 入賞者の概要

1. 組織概要

組織名	J Aあまくさ新和堆肥センター	代表者名	武部 満
所在地	天草市新和町大宮地1690		
組織等の概要 (活動の経緯)	昭和52年度 農業構造改善関連整備緊急対策事業により設立(新和農協) 昭和60年度 新農業構造改善事業により堆肥袋詰施設を整備 平成3年度 新和町農協と新和町との共同出資である「(株)しんわ」に 経営移譲 平成16年度 J Aあまくさに経営移譲し、J Aあまくさ新和堆肥センタ ーとなる 平成17年度 県堆肥生産技術コンクール コンクール部で県経済連会長賞 受賞 " 環境保全型農業総合支援事業により発酵処理施設改修 平成18年度 県堆肥生産技術コンクールで特別審査員賞(施設園芸)受賞 平成19年度 県堆肥共励会でJ A中央会長賞(特別審査員賞)受賞		

2. 堆肥の特徴

原材料	家畜ふん尿		副資材			その他	計 (%)
	豚	肉用牛	のこくず			植物質資材	
	36	23	40			1	100

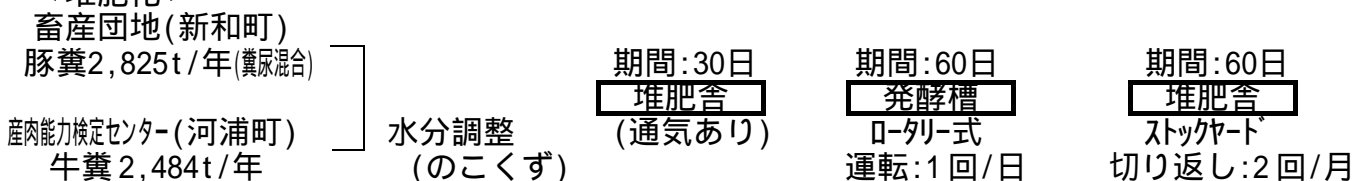
3. 堆肥の生産及び流通について

1) 堆肥生産の施設・機械等

堆肥舎(混合槽・通気型発酵槽・製品貯蔵) 950.42 m²、 Π -列-型発酵槽 694 m²
 Π -列-式攪拌発酵機 4基、マアスプレッダ-・フォーグリフト・袋詰機・トラック 各1台

2) 堆肥化及び利用・流通のフロー

< 堆肥化 >



< 流通 >

J Aあまくさ資材課 支所資材店舗 約805t/年(管内97%、管外3%)
支所購買店舗 袋詰め(40L) 483t/年
直売所 バラ 322t/年

4. 今後の目指す方向と課題

- 堆肥の定期的な分析及び発芽試験により、安定した製品を出荷することで信頼性を確保している。
- 現在、利用者に併せて2種類の堆肥を製造しており、今後とも、利用者ニーズに合わせた堆肥づくりに励んでいきたい。



堆肥舎（通気あり） 92.12㎡



ロータリー式発酵槽 282.0㎡



ロータリー式発酵槽 412.0㎡



堆肥舎（ストックヤード） 504.0㎡



袋詰め作業



袋詰め堆肥「あまくさパワー」

販売価格 袋40L：252円、20L：150円

バラ（運搬料込）：11,500円/t